

日本の高齢者をめぐる状況に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 65歳以上の高齢者の人口は増加を続けており、既に総人口の4分の1を超えている。
イ. 在宅医療などを充実させる政府の施策が進められており、高齢者医療費が国民医療費全体に占める割合は20%程度に抑えられている。
ウ. 国民年金又は厚生年金に加入し、一定期間以上保険料を納めた者は老齢年金を受給できる。老齢年金の受給額は、保険料の納付期間や金額によらず一律である。
エ. 介護保険制度の保険料を納めた者は、介護が必要と認定された場合、費用の一部を支払い、介護サービスを利用することができる。要介護認定者数は増加を続けている。

1. ア, イ
2. ア, エ
3. イ, ウ
4. イ, エ
5. ウ, エ

インドに関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 人口は近年急速に増加しており、2019年現在、世界第1位となっている。
2. ヒンドゥー教徒が国民の7割以上を占めており、ヒンドゥー教徒の社会にはカースト制と呼ばれる制度がある。
3. 米や小麦の栽培が盛んであるが、米は国内の需要が多いため自給できず、輸入量は世界第1位である。
4. 地下資源が豊富で、特に石炭は世界第1位の産出量を誇り、日本など世界各地に輸出している。
5. 工業は綿工業などの軽工業を中心であり、自動車工業や情報通信技術（ICT）産業はほとんど発展していない。

A～Gの7人が丸テーブルを囲む七つの席に座る。まずBとGが席を一つ挟んで座り、次にDとFが席を二つ挟んで座った。さらにAとEが席を三つ挟んで座ったが、この三つの席にFは座っておらず、AはGと隣り合わせではなかった。最後にCがEと隣り合わせに座った。このとき、確実に言えるのはどれか。

1. AとBは席を二つ挟んで座っている。
2. AとDは席を一つ挟んで座っている。
3. BとEは席を一つ挟んで座っている。
4. BとFは隣り合わせに座っている。
5. CとDは隣り合わせに座っている。